



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター

北海道よろず支援拠点

～2024年度 事業概要のご案内～

中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所

【北海道よろず支援拠点事業】

よろず支援拠点とは

中小企業・小規模事業者に対する経営支援をより一層効果的に行うため、経済産業省が各都道府県に整備した、**無料**の経営相談所です。

相談方法

来所・電話・メールいずれも可
※まずはお気軽に相談ください。

対応内容

各専門分野のコーディネーターが、創業や販路拡大、経営改善等に関する様々な相談に応じ、課題解決に向けて継続した支援を行います！

《相談例》 売上拡大、デザイン、従業員採用・育成、生産性向上・IT、資金繰り改善 etc・・

《相談の流れ（イメージ）》

相談

課題分析

提案

改善

※何度でも相談可能です。

【北海道よろず支援拠点事業・コーディネーター紹介】

※下記は2023年度の体制図です。

本部 コーディネーター










 <p>チーフ 中野 貴英 中小企業診断士。銀行の融資部で企業診断等に就任。経営コンサル会社を経て、10年以上中小企業支援に携わる。</p>	 <p>大野 昌人 中小企業診断士、経営士、金融、経営、マーケティング。</p>	 <p>真村 真一郎 経営者、社長、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>山崎 健行 弁護士、税理士、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>沼田 広直 中小企業診断士、ITコーディネーター、経営者、社長、経営者、社長。</p>
--	--	--	--	---

 <p>齊藤 永 経営士、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>佐藤 孝弘 経営士、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>杉本 英範 ITコーディネーター、DX導入支援、経営者、社長。</p>	 <p>橋 真美子 中小企業診断士、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>酒井 洋 中小企業診断士、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>村形 鉄雄 ITコーディネーター、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>山本 美紀 中小企業診断士、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>吉田 賢 経営士、中小企業診断士、経営者、社長、経営者、社長。</p>
---	--	---	--	---	--	--	---

マーケティング			デザイン		食分野	
 <p>川崎 宙英 フリーアナウンサー、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>鈴木 俊介 経営者、社長、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>林 正治 37年間の営業経験、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>外崎 由香 絵巻を活用した商品開発、デザイン、経営者、社長。</p>	 <p>田所 かおり 野菜ソムリエ上級プロ、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>飯山 高友 食品加工技術者、経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>沼田 新一 経営者、社長、経営者、社長、経営者、社長。</p>

支部 コーディネーター



 <p>立野 勇喜 《総合アドバイザー》 経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>西野 克真 《総合アドバイザー》 経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>山田 貴史 《総合アドバイザー》 経営者、社長、経営者、社長。</p>	
 <p>西山 弘一 《総合アドバイザー》 経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>酒井 健 《総合アドバイザー》 経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>酒井 健 《総合アドバイザー》 経営者、社長、経営者、社長。</p>	 <p>酒井 健 《総合アドバイザー》 経営者、社長、経営者、社長。</p>

2024年度
全道合計
29名体制
(予定)

- 前年相談件数 約9,000件！
- その他、道内各地で出前相談会やセミナーを開催しています。

※詳細はHP等でご確認ください。

【北海道よろず支援拠点事業 支援事例】

相談者概要

所在地 : 日高管内
業種 : 和牛素牛（仔牛）生産農家

相談者が抱える課題

- ①ブランド和牛の生産に新規参入したい
- ②販路開拓のためのブランディングがしたい
- ③販売ノウハウが無く、助言が欲しい

※商品名・ロゴは確定済み

課題設定・アドバイス内容

- (1) 道産他和牛との差別化のためのリブランディング
 - ①和牛にストーリー性を付加
 - ②「二十間道路の桜並木」と絡めて地域性を演出
 - ③ブランドコンセプトを設定
「遅咲きの和牛で花見に来たお客さんをおもてなし」
- (2) 新たなターゲット層の開拓
 - ①普段食べない60代以上の男女や30～40代女性に設定
ストーリー性に反応する層
 - ②テレビや新聞のマスメディア情報に反応する層
- (3) 販路開拓と需要創出のための認知度向上
 - ①地元のお祭りでのお披露目イベント（直売・BBQ）
 - ②新聞への発信（3紙・5回の掲載）

【北海道よろず支援拠点 支援事例】

支援事例：畜産農家の和牛生産事業への新規参入支援

支援による実績

- お披露目イベントにインバウンド含む来場者多数
- 北海道新聞含む3紙に計5回記事掲載
- 町内の観光・飲食・小売業から取引問合せ

今後期待されること

- 業績のコロナ禍の影響からの回復
- 5年間の生産計画頭数の実現
- 町内販路の確立と町への集客効果



【北海道よろず支援拠点】

お気軽にお電話ください

ご予約・お問い合わせ

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター内

北海道よろず支援拠点

☎011-232-2407

検索

<https://yorozu.hokkaido.go.jp/>

 Facebook ページもあります！



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター